

新図書館整備事業基本構想策定に向けて

第2回 図書館ミーティング開催!

第2回テーマ

「あなたは図書館で何をしたいですか？」

令和6年9月26日(木)、第2回図書館ミーティングが開催されました!
 今回のテーマは『あなたは図書館で何をしたいですか?』をテーマに議論を進めました。今回の参加者は22名の方にお集まりいただきました。
 前回に引き続き、※ワールドカフェ方式で、1ラウンド20分×4ラウンドで予定していましたが、議論が盛り上がり、3ラウンドで時間切れ。その分、図書館に対する皆さんの熱い思いを模造紙に書き込んでいただきました。

※ワールドカフェとは・・・小人数のグループに分かれカフェのようなくつろいだ雰囲気メンバーを入れ替えながら自由に対話する手法



今回の図書館ミーティングの流れ

- ① ガイダンス (市より)
- ② 講話 (アドバイザーより)
- ③ アイスブレイク (自己紹介)
自己紹介シートのお題について記入・自己紹介
- ④ ワールドカフェ
◇第1ラウンド
・ふせん自分の考えを自由記入
・グループのメンバーで共有、意見をグループ化
◇第2ラウンド
・メンバーを入れ替え、第1ラウンドの意見について自由に意見交換
・新たな発想や気づいた項目をふせんに記入
◇第3ラウンド
・第1ラウンドのグループに戻って自由に意見交換
・新たな発想や気づいた項目をふせんに記入
- ⑤ アドバイザーよりコメント

まとめ

図書館でやりたいことについて第2回図書館ミーティングの意見を分析した結果、『つながる』『イベント』『みんなで』の活動に関連して多くの多彩な意見がありました。またデジタルアーカイブについて様々な意見を頂いています。これらの分析結果を、基本構想に反映していきます。
 次回の図書館ミーティングでは、「まちの誇り(シビックプライド)につながる郷土資料の使い方は?」をテーマに、議論を深めて考えていきます。

図書館でやりたいことについてのご意見

子どもと

気兼ねなく、図書館で子どもと一緒に過ごしたい、また、子どもの居場所(遊び場)を求める声が挙がりました

- ・子どもの勉強したい 意欲をかきたてる空間
- ・子どもと一緒に本を選び、声を出して読みたい
- ・親が読める本(子育て関連など)も置いてある子どもコーナーがあるなど、気兼ねなく子どもを連れて図書館を利用したい
- ・「子どもの居場所」を作りたい(EX: 武蔵野プレイスのような)
- ・カードゲーム・ボードゲーム大会。将棋・棋譜研究
- ・親子で絵本をテーマにした工作や遊び

デジタル活用

デジタルアーカイブやデジタルを活用したデータベースを利用したいとの意見がありました

- ・大きい画面で絵本を見たい。他館の蔵書でも(デジタルアーカイブ・スペース活用)
- ・大英博物館のデジタルアーカイブをじっくり鑑賞したい
- ・本とパソコンとスマホを使って調べものをしたい
- ・読書通帳を作って自分の読書を管理したい
- ・企業・ビジネスデータベースが見れる。(高校生が将来について考えるきっかけになる)

個人で

飲食もできる充実した環境で、1日ゆっくり過ごしたい、また、ワークスペースとして活用したいとの意見が挙がりました

- ・本を借りてカフェへ
- ・1日ゆっくり過ごしたい。(飲食・休憩も館内で)
- ・ひとり時間を充実させたい
- ・静かに落ち着いて本と向き合う(空間作り)
- ・ワークスペースとして使いたい
- ・木立が有り外で花を眺め読みたい
- ・憧れのロッキングチェアに座って読書したい
- ・気兼ねなく使えるエリアで、読み書きを一杯したい
- ・広い開架で多様な本を眺めたい
- ・雑誌が多種多様に揃っている空間で乱読したい

発表

図書館の本を活用して興味のある物を制作し、それを発表する場を設けたいとの声が挙がりました

- ・本を活用したものの発表。(例: 洋裁・絵手紙)
- ・気軽に好きなこと、絵などの発表・展示をしたい(ギャラリー)
- ・市の模型が作りたい
- ・図書館の本を活用して作ったものの発表の場として使いたい
- ・市民活動の発表の場づくり。音楽・美術・研究 etc

なかまで

グループ活動や研究活動を行いたい、待合場所としての活用が意見として挙がりました

- ・図書館の会議スペースを活用したグループ活動・研究発表の練習(プロジェクターなどを使って使用)
- ・〈高校生目線〉グループで勉強し討論できる場。研究活動等。(ICT)(空間)
- ・待ち合わせ場所として使いたい
- ・本についておしゃべりしたい
- ・音読書(声が出せるスペースで勉強)

本や資料

普段見かけない雑誌との出会いや、古文書を読めるようになりたいとの声の他、選書にかかわりたいとのご要望も頂きました

- ・購入して欲しい本をリクエスト
- ・本を探す時、多くの本を手にとって選びたい(開架数)
- ・選書にかかわりたい
- ・普段見かけない雑誌を手にとりたい
- ・専門的な本を使って、レポートを書きたい
- ・漫画やエッセイを読みたい
- ・古文書を読めるようになってみたい

みんなで

みんなでコンサートやおはなし会、好きな本を語り合いなどの意見が挙がりました。その他、図書館の本を活用し、シェアキッチンで料理教室や子ども食堂などを行いたいとの声も頂きました

- ・展示とかコンサートを観て、自分もしたい!を本を見てすぐに始められる環境
- ・お話し会をやりやすい部屋
- ・絵本の読み聞かせだけでなく語り(田川民話の会)を聴きたい
- ・初めての人も気軽に来られる郷土文化・郷土史・古文書講座(勉強会)
- ・解説を聞きながら郷土資料館の展示が見られると嬉しい。人に聞くのもいいし、デジタル活用も
- ・みんなで話しができるコト(今日みたいに好きな本を語るだけで盛り上がる!!)
- ・シェアキッチン(料理の本)みんなでごはんを食べる、有事の際は防災利用もできるように
- ・本にのっている料理を作って、みんなでおしゃべりがしたい
- ・市民活動の活躍の場。点と点を線にする
- ・小さなホール(コンサート・人形劇)があるといいです
- ・音読したい人・聞きたい人、共に楽しめる場
- ・図書館ミーティングの開催地を高校にする。市民も集めて”図書館ミーティング in○○高校”をやる

つながる

郷土にかかわるものから個人の趣味、ボランティアまで、ひとつにつながっていく様々活動について多彩な声を頂きました。また、図書館づくりから運営まで積極的に参画していきたいとのご意見も!

- ・絵本の原画展示がしたい
- ・古地図をたくさんの人に見てほしい。今の道と照らし合わせるとおもしろい
- ・伝言板・掲示板などを使って、本の教えあいや仲間募集などしたい
- ・お年寄りの知識を聞きたい
- ・〇〇講座をしてみたい。スマホ使う・模型・金継ぎ・本づくり・自叙伝・ギター等そして、その本が図書館にある
- ・ハーブ・薬草を育てたい(園芸療法)&その活動をシェアしたい
- ・読書スタンプラリー。課題となる本?を読んで、読書のおもしろさを知る機会に
- ・健康・環境・文化などジャンルを超えた研修会をしたい
- ・本の修理・観光ガイド・古文書・郷土野菜についてなど、ボランティア育成・講座をしたい
- ・小説家・絵本作家など、地元の作家さんと交流したい
- ・健康・医療へのアクセス、図書館に行くと健康になる!血管年齢・骨年齢を測定したり
- ・健康講座や相談室を定期的に開催したい(まちの保健室、気軽に話せる場)
- ・「職」に関する企画展示と、その職業の人たちとの交流企画
- ・市民活動センターを運営したい
- ・図書館づくりから完成までのWSをしたい、運営参画までかかわりたい

イベント

館内探検や音楽イベント等、図書館を舞台とした様々なイベント開催について、多彩なアイデアを頂きました

- ・自由に使える広場で【ぐりとぐら】のパンケーキを作る
- ・図書館視察ツアー・館内探検・ミステリーナイトツアー・バックヤードツアーなど図書館を活用したイベントがしたい
- ・子どもも大人も、ワクワクドキドキするツアーを企画したい
- ・子ども達を大勢呼び読み聞かせの会をやってみたい
- ・ライブ♪学生も中高年バンドも気軽に本をテーマにした音楽会がしたい
- ・オーケストラを呼んでコンサートが聴きたい
- ・子ども達を大勢呼び歌や踊りをしたい
- ・図書館でファッションショーをやってみたい
- ・講演会の企画をしているので場所として使いたい
- ・市民バザー・フリーマーケットをしたい
- ・絵本作家・童話作家の講演会やワークショップを行いたい
- ・童話作りや絵本を制作のワークショップがしたい
- ・サウナフェスをしたい
- ・他施設との連携によるイベントがしたい(EX: まちキネ上映予定のコーナー、原作の展示など)
- ・夜の図書館(川西の真似)をやりたい

図書館の『人』にかかわる意見

交流

- ・中高生のボランティアの場。活躍出来る場所を!(読み聞かせとか)
- ・異分野との出会い(非日常)
- ・「大人の」居場所も必要。仕事・家庭だけでなくサードプレイスとして
- ・住民以外(観光客・出張者)が鶴岡情報などを得られる場を
- ・人と出会える・交流が生まれる仕組みがあるとうれしい(多世代)

連携

- ・博物館・公益大や山農大農学部との図書館と連携。相互貸し出し等
- ・鶴岡中央高校のシルク美容師さんに協力。普段来ない人に来てもらうチャンス
- ・図書館に今まで来ていない人が来たくなるコンテンツを揃える
- ・子ども・若者の意見反映できる体制を「自分ごと」として市民が考え企画できる図書館
- ・市のHPを作りたい→観光につなげる

図書館の『資料』にかかわる意見

郷土

- ・地域・地元・郷土をきちんと守る
- ・鶴岡の良さを広めたい
- ・”人”が大事!人を育てる

学び

- ・本来の役割を見失わない。本読むこと・知識。あれする・これするはサブで!
- ・サイエンスパークのバイオテクノロジーが欲しい(知恵)

デジタル

- ・市民活動センター×ライブラリー(アーカイブ)活動もアーカイブする
- ・調べるツールとしてデジタル本を手取る

資料・配架

- ・情報発信が大事!!
- ・あえてアナログ文化を大切に!!
- ・職員のおすすめの本、紹介の日を聞きたい。展示もみたい

図書館の『建物』にかかわる意見

運営

- ・無人化・防犯カメラ(人件費削減)
- ・スタッフ→公益大生、単位制
- ・時間延長にボランティアスタッフを
- ・無人化のセルフ貸し出し
- ・月曜休みの人が、図書館に来られない

アクセス・立地

- ・使いやすい駐輪場
- ・公園のようなひらけた場所のそばにあると良い(防災)
- ・まちなかで観光とつながる図書館に
- ・送迎があったり行きやすい図書館に

建物

- ・人がたくさん集える(職員・利用者)
- ・鶴岡スタイルの図書館に(独自性)
- ・余日・長井図書館等を参考に
- ・分館→あった方がよい
- ・昔の資料の展示スペース
- ・合宿のように継続的に活動できる場
- ・「静かに」と「話しながら」スペース区別だけでなく時間帯区別も?
- ・勉強とアーカイブ利用の住み分け
- ・冬期間に人工太陽光を浴びたい。(冬期うつ予防)